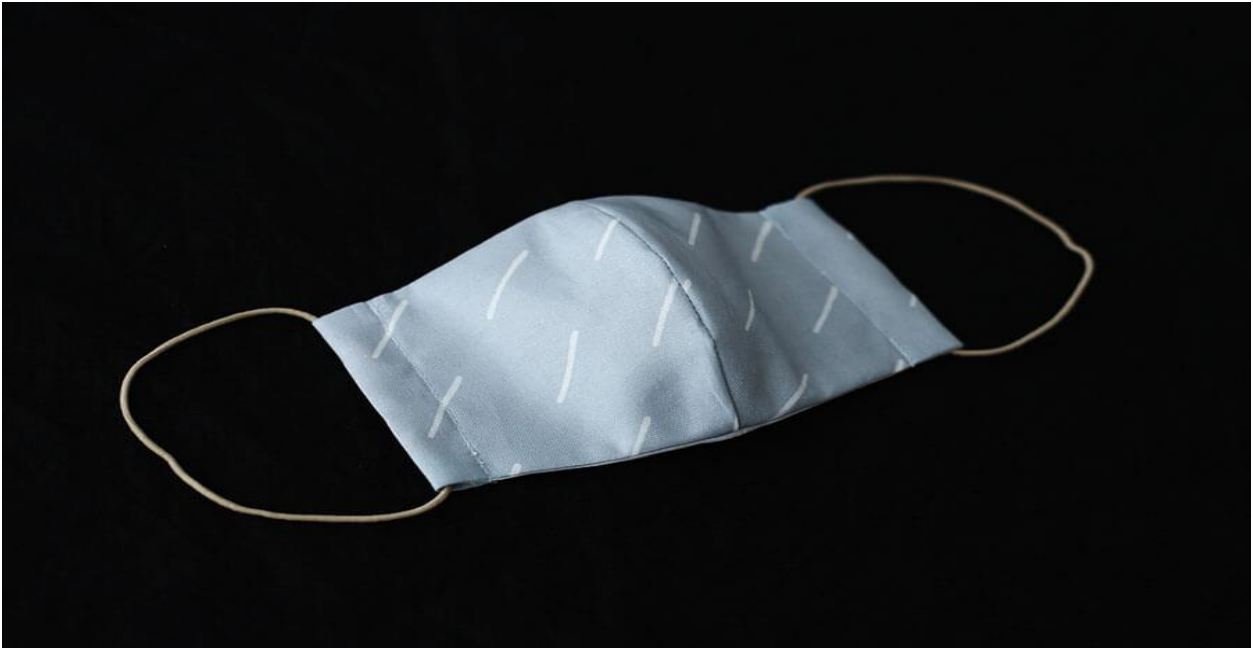


# 立体マスクの作り方



一見作るのが難しそうな立体マスクですが、型紙を使えば 20 分程度で作れます。

原寸大の型紙を用意したので、ぜひ作ってみてください。

※今回用意したのは、大人の女性用のサイズとなります。

男性用や子供用を作りたい場合は、型紙を拡大・縮小してください。

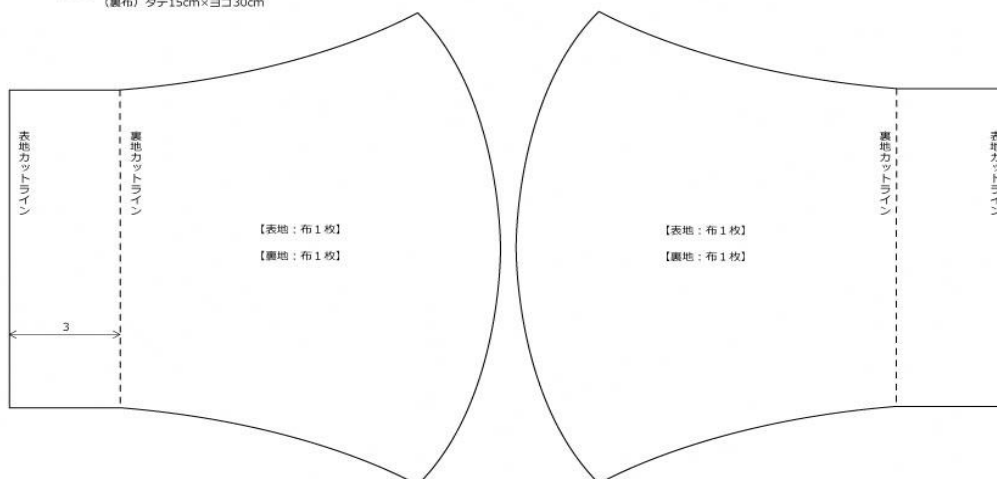
顔のサイズにもよりますが、小学生低中学年だと 90%程度、男性用だと 110%程度です。小学校高学年であれば、ゴムの長さの調整のみで型紙そのまま使えると思いますよ。

## 立体マスクの型紙(1枚)

### 立体マスク (大人・女性サイズ) ※原寸型紙

製図 ※ぬいしろ込みの寸法です。記載寸法の通りに裁断ください。出力してそのまま寸型紙として使用いただけます。(A4)  
※記載のないぬいしろ寸法は 1 cm です。

・用尺：(表布) タテ15cm×ヨコ35cm  
(裏布) タテ15cm×ヨコ30cm



# 手作り立体マスク(大人用)の材料

※仕上がり寸法:タテ 12cm×ヨコ 24cm

## ■各パーツのカットサイズ

用尺:(表布)タテ 15cm×ヨコ 35cm

(裏布)タテ 15cm×ヨコ 30cm

- ・表布:型紙通りにカットした布を1枚ずつ
- ・裏布:型紙通りにカットした布を1枚ずつ※
- ・マスク用ゴム:25cm 程度を2本

※今回表生地は「オックス」、裏地は「白い布(ダブルガーゼ)」を使用しましたが、オックスのみ、ブロードのみ、ビエラのみ、でも作れます



## 立体マスクの作り方

### 1. 型紙に合わせて布をカットする

表布を型紙に合わせてカットします。

裏布の型紙を裏地カットラインの線で折り、裏布に合わせてカットします



## 2. 表布同士・裏布同士を縫い合わせる

表布同士・裏布同士を中表で合わせ、カーブの部分をぬいしろ 1cm で縫い合わせます。



### 3. 表布と裏布を縫い合わせる

カーブ部分のぬいしろに 1cm 間隔で切れ目を入れます。  
縫い目から 2mm 程度離れたところまで切れ目を入れましょう



ぬいしろをアイロンで割ります。  
ひろげてアイロンをかけるのではなく、折った状態で片側ずつアイロンをかけるのがポイントです！



表布・裏布共に、しっかりとぬいしろをアイロンで割りました。



表布と裏布を中表で合わせてまち針でとめます。  
中央で2枚の縫い目同士がぴったりと重なるようにしましょう。



縫い目同士を合わせる

上下をぬいしろ 1cm で縫い合わせます。  
縫うのは裏地の端から端まで、です。



#### 4. ゴム通し口を作る

横から手を入れ、表に戻します。



アイロンで形を整えます。



表布の両側を 1cm→2cm の三つ折りで内側に折り、アイロンをかけます。  
この時、折り山がちょうど裏布の端になっているはずです。



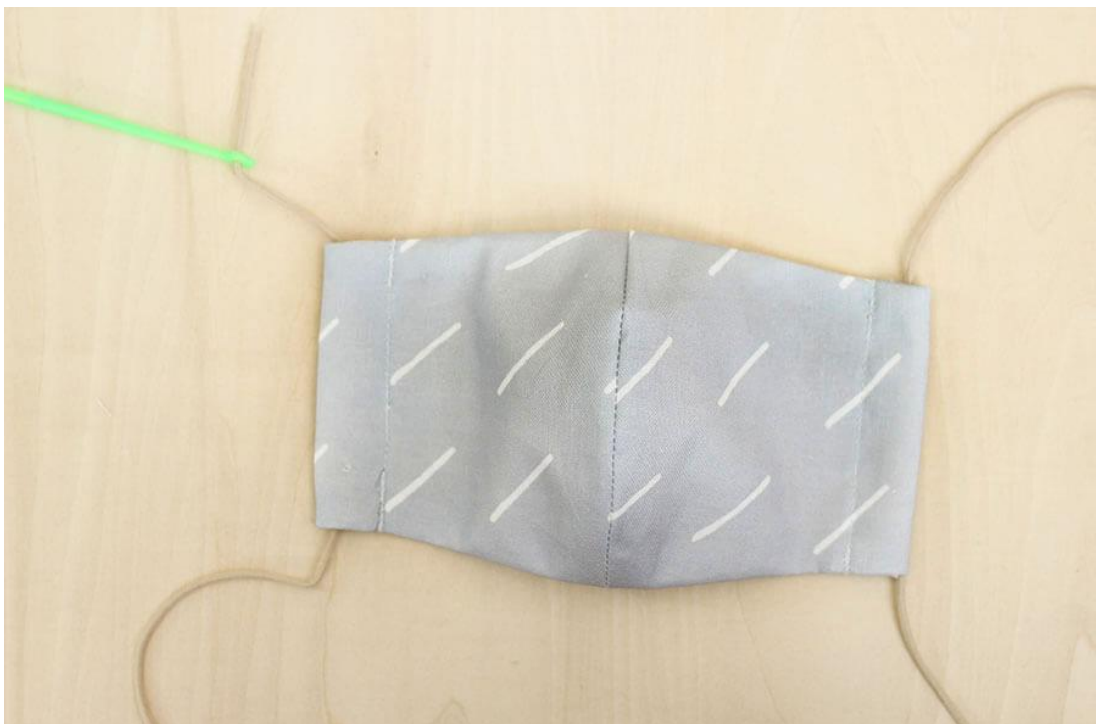
三つ折りしたところにステッチをかけます。

縫い始めと縫い終わりは力がかかるので、しっかりと返し縫いをしましょう



## 5. ひもを通す

ひも通しや安全ピンを使ってマスク用ゴムひもを通します。



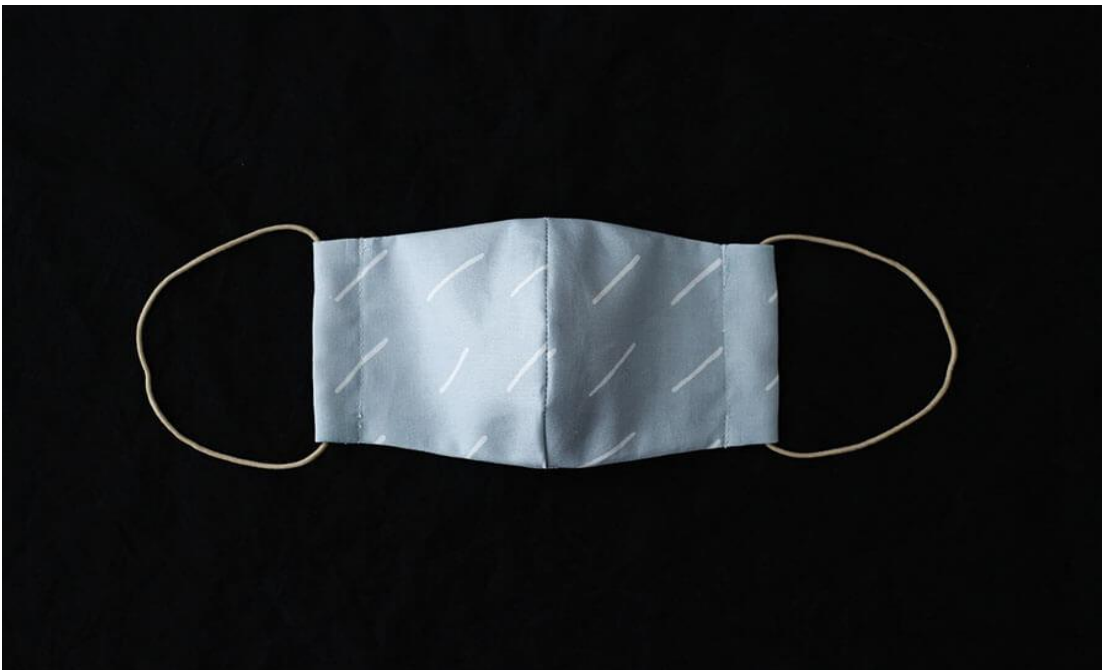


ゴムひもの先をそろえて玉結びします。



## 立体マスクが完成！

装着して長さを調節したら、ゴムひもをまわして玉結びをゴム通し口の中に隠して、立体マスクの完成です。



掲載元：「nunocoto fabric」

参考 URL：<https://book.nunocoto-fabric.com/15460>